

	51期 2学年通信 第22号 令和6年12月24日(火) 川口市立岸川中学校
--	---

長い2学期、あなたは何を学んだか。



本日の終業式をもって2学期が終了しました。延期された水上自然教室から始まり、体育祭、合唱コンクールと行事が続きました。そして本日は三年生を送る会の第1回実行委員会を行いました。2年生は東京校外学習と並行して準備を行います。これまでの行事で培った力を発揮し、次は2年生が中心となって運営を行います。

長い2学期でしたが、生徒たちは行事や日常生活を通して一回りも二回りも成長しました。これまで班長や実行委員に立候補してこなかった生徒も「先生、班長やってみたいです」や「先生、私実行委員やってみることにしました」とリーダーに挑戦する生徒がたくさんいました。

23日(月)には、スクールサポーターの方々による非行防止教室が行われました。「素敵な大人になるために」というテーマのもと、闇バイトやSNSの使い方について学びました。最後には、「あなたたちの大きな手は人を傷つけるための手ではない。誰かを幸せにする手である」というメッセージを頂きました。命に関わる痛ましいニュースがある中、命の大切さを実感するような言葉でした。

始業式まで14日間の冬休みとなります。ご家庭でも2学期にあったことを振り返ってみてはいかがでしょうか。

保護者の皆様におきましても2学期の教育活動においてご理解とご協力をいただきましてありがとうございました。

始業式(1/8)の日程・持ち物

◎日程

- 1時間目 始業式
- 2時間目 発育測定・学活
- 3時間目 避難訓練

◎持ち物

- ※青バッグ登校可
- ・体育着・ジャージ
- ・通知表
- ・パソコン
- ・体育館履き
- ・冬休みの課題(始業式の日
提出するもの)
- ・ティッシュ

歸山先生からの連絡

3学期最初の技術の授業で単元テストを行います。
各自学習したことを見直しておきましょう。

成人の日に
どんな美しい記念の晴れ着も
どんな華やかなお祝いの花束も
それだけできみをおとなにはしてくれない
他人のうちに自分と同じ美しさをみとめ
自分のうちに他人と同じ職さをみとめ
でき上がったどんな権威にもしぼられず
流れ動く多数の意見にまどわされず
とらわれぬ子どもの魂で
いまあるものを組み直しつくりかえろ
それこそがおとなの始まり
永遠に終わらないおとなへの出発点
人間が人間になり続けるための
苦しみと喜びの方法論だ

谷川俊太郎
(一部抜粋)

【出典】谷川俊太郎、『魂のいちばんおいしいところ』、サンリオ出版、1990。

職員室の声 第5回 3組担任 松井

少し早いのですが、「成人式の日」について、載せました。年月はあっという間に過ぎていくなど…学校の先生をしているとつくづく感じます。その中で6年前に出会った詩がありました。「成人=おとな」のイメージが強いですが、本当にそうなのかと…考えさせられます。晴れ着を着たとしても、華やかな花束をもらったとしても、それだけではおとなにはしてくれませんね。51期には改めて、人と人のつながりを大切に、考え方、良いところも、悪いところも認められるような、心を豊かな人になって欲しいと願います。せっかく「人間に生まれた」から大切にしてください。来年は51期にとって節目の年です。3学期もたくさんのご経験し、3年生になる準備をして、51期や周りの人たちを巻き込んで、みんなで成長していけたらいいなと思います!